

2 - 2 岩木山の群発地震活動 (1985 年 10 月 ~ 11 月)

Earthquake Swarm Activity of Iwaki Volcano

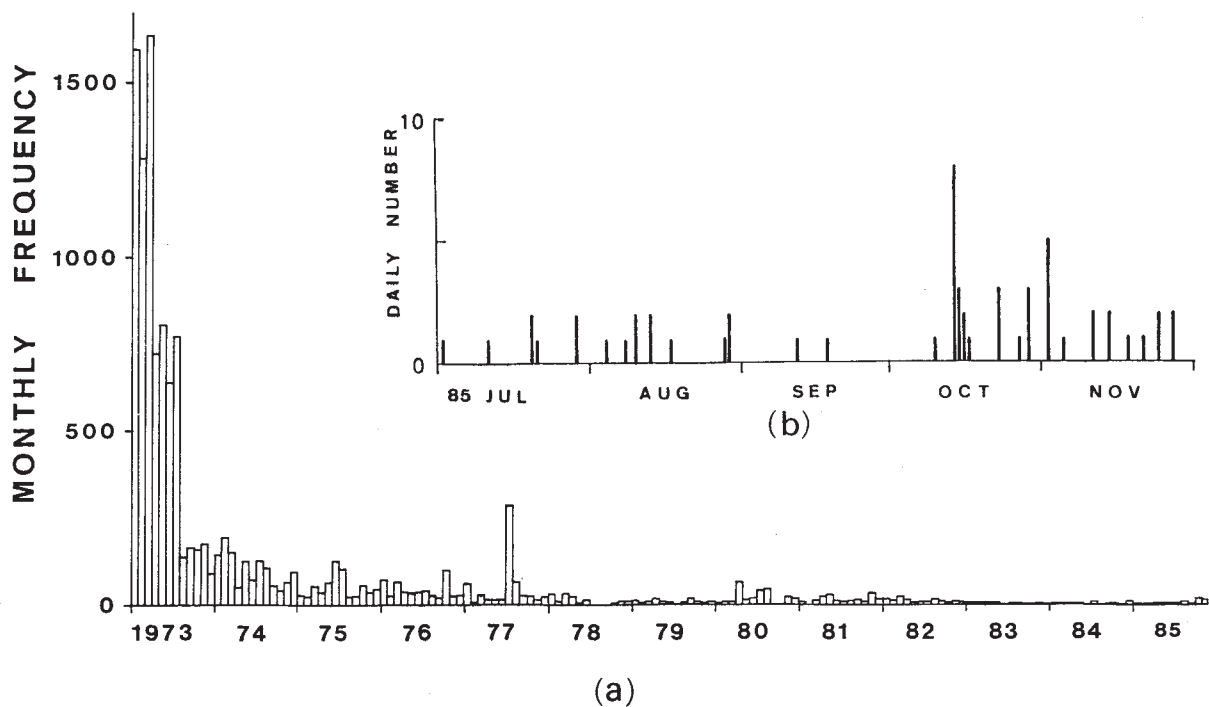
弘前大学 理学部

Faculty of Science, Hirosaki University

1972 年から岩木山周辺に発生した群発地震活動はしだいに低調となり、特に日本海中部地震後の 1983 年 ~ 1984 年には地震数が顕著に低下していた (第 1 図 (a))。

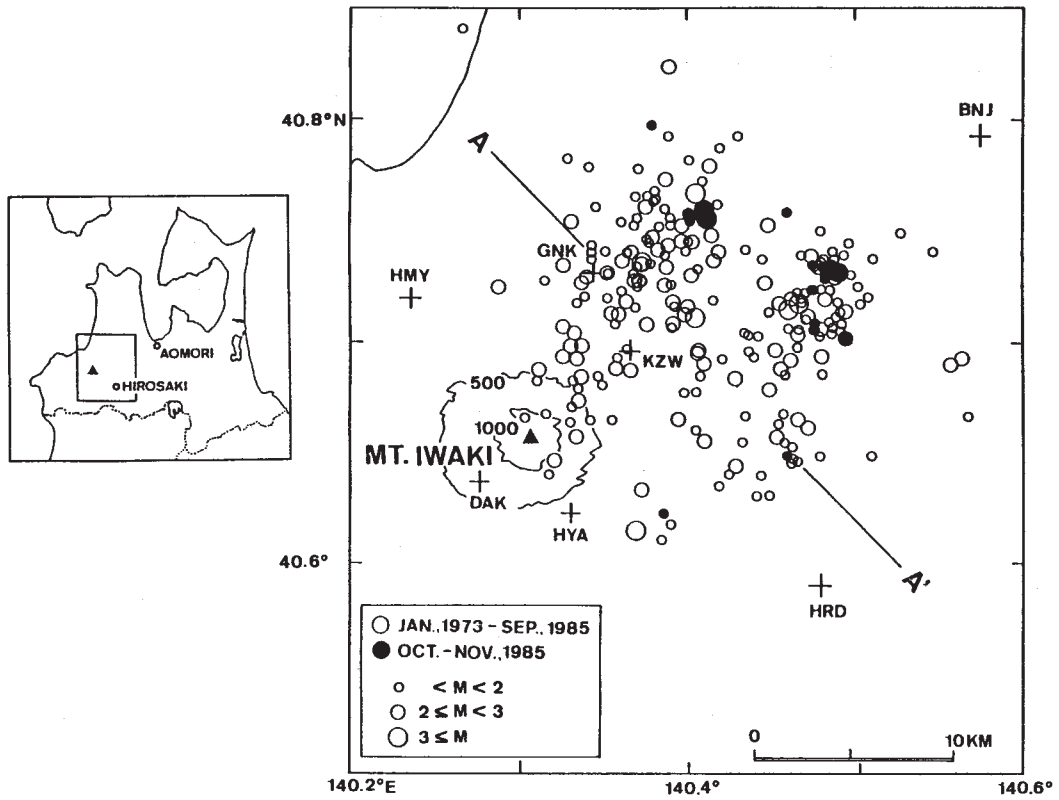
1985 年 10 月以降、地震活動がやや活発化し 10 月 14 日には最大地震 ($M = 3.6$, 弘前大学による) が発生した。最大地震発生前後の地震活動状況を図 1 (b) に示す。この地震群の震源域は岩木山の北東麓で、2 つの震源集中域がみられる (第 2 図, 第 3 図)。

しかし、1985 年の地震発生頻度は 1981 年 ~ 1982 年と同程度であり、また、震源域もこれまでの地震活動域内にある。



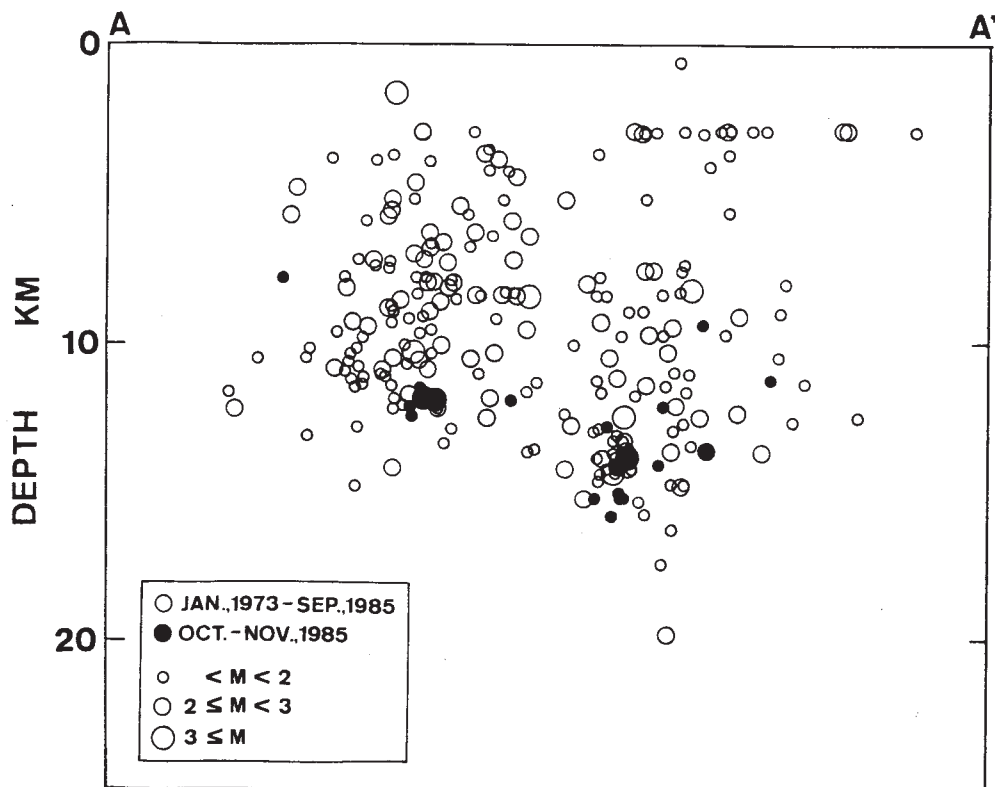
第 1 図 (a) 岩木山地震の月別発生回数 (1973 年 1 月 ~ 1985 年 11 月)
(b) 日別発生回数 (1985 年 7 月 ~ 11 月)

Fig. 1 (a) Monthly number of earthquakes (Jan. 1973 - Nov. 1985).
(b) Daily number of earthquakes (Jul. 1985 - Nov. 1985)



第2図 岩木山地震の震央分布

Fig. 2 Epicenter distributions of Iwaki Mt. earthquake swarm.



第3図 岩木山地震の震源の深さ分布 (第2図 A - A' 断面)

Fig. 3 Depth distributions of Iwaki Mt. earthquake swarm projected on a vertical section A-A' in Fig. 2.